

e-ビーフNEWS 北の牧場から

Augst 2020

十勝に夏が来た

やっとどんよりしたエゾつゆから明けて30℃近い日がやってきました。5月以来の暑さですね。10℃代のひんやりした朝ですがお日様が照るとグングン上昇、当たる陽が痛い痛い。

この天候で、小麦の登熟が一気に加速、例年より早く大型コンバインによる収穫作業が始まりました。十勝では今では主産物となった小麦。畑作農家の昼夜を問わずのフル作業が行われます。家ぐらいある大きなコンバイン、収穫した小麦の搬送トラック、麦稈収穫のペラーと作業車が道路いっぱいになります。これが十勝の短い夏の始まりです。

庭のアジサイも大きな花輪を付け、木々の実は色づき始めました。梅はほんのり赤く、ジュンベリー、アロニアが赤から紫に、ぶどうの木にはふさふさした緑の実がたわわになり始めています。

先日、隣(数十キロ離れていますが)の町営牧場から牛が集団で脱柵。わざわざ当牧場まで群れてやってきました。余程恋しかったのか、山川あったのによくここまでたどり着いたなと感心。どうしたものかとパッドクに追い込むと、間もなくJAの職員がやってきて収牧。難なくを得ましたが、今の時代、逃亡したい気持ちもわかるかも。



活動のお知らせ

第17回資源循環型肉牛生産シンポジウム2020/日本産肉研究会第26回学術集会を下記の内容で開催予定です
シンポジウムテーマ「新型コロナウイルス感染症パンデミックの経験乗り越えて次の畜産を考える
～これからの新しい社会システムにおける畜産の生産、販売及び消費を見直す～」
10/29(木) 13:00-17:00.....とかちプラザ(帯広市)2階 視聴覚室 参加者制限:収容人数1/2の80人
なお、状況によっては中止の可能性もあります
第10回北海道肉専用種枝肉共励会はセレモニーなしの開催で進めています

NEWSばかり読み

- 脱粉の在庫が8.6t 16年ぶりに高水準6/30:コロナの影響がどこまで
- 19年度外資系森林買収が150ha 7年連続で増加傾向
7/1:国土が売られる
- 求職サイト 農業求職者が増加 新型コロナの影響が7/2:これも変革
- 和牛子牛相場 小幅に上げても昨対2割安7/3:まだまだ
- 政府 石炭火力旧施設に廃止方針 脱炭素社会を目指す7/3:本気度は
- 台湾 和牛オークションSNSセリで鳥取和牛120kg販売200万回
アクセス7/4:需要あり
- NY日本食店 コロナ禍で窮地に7/5:すべてが
- 滋賀県 近江牛購買者に1頭12万円補助7/7:地区ごとに支援策
- 5月家計調査 家庭内消費比率が24.8%過去最大7/8:えっ1/4
- 牛肉輸入量 5ヶ月連続で増加 家庭内消費拡大でスーパーの需要旺盛
7/8:そっちな
- 農林水産省土地利用検討会 放牧による農地維持を検討
7/8:やっとなとスタート
- 伊藤忠商事 ファミマを完全子会社に 全農出資
7/9:垂直統合に進む
- 順天堂大学 体験型農園で農作業はストレス軽減や幸福感の研究成果
7/11:幸福です
- 豪産大麦 豪中摩擦で輸出先確保へ 日本向け意欲
7/11:食糧流れが変わる
- 日米 国際認証の有機畜産物 輸出入で合意7/15:どっちが得?
- FAO 世界の飢餓人口がコロナ禍で拡大9億6千万人
7/15:しわ寄せが
- 名古屋大 稲の草丈抑制促進遺伝子を解明7/16:

- JA青森 リンゴ絞り粕からバイオプラ原料調達
7/16:未使用残渣の利用が進むかも
- 牛マルキン 県独自の上乘せ増える 基金枯渇危機感7/21:深刻
- 種苗メーカー コロナ長期で生産の9割の海外生産に影響
7/21:国内帰帰はないか
- 関東東北 日照時間が4割 果実野菜に品薄高7/22:天候ぶれ大きく
- 飼料米の作付け低調 6割の都道府県で減少7/22:また減反要請か
- 近畿乳販連 乳牛脂肪酸から牛の健康可視化
7/24:成分から牛の状態が把握
- FAO コロナ禍で食糧貿易で肉乳の生販複雑性進む7/24:分析必須
- 西日本の水田 ジャンボタニシが大量発生 温暖化が影響
7/24:ここかしこ
- コロナ禍でも農畜産物の相場回復傾向 業務用落ち込み家庭消費へ
7/25:どちらかで
- アジアアフリカでバッター大量発生 食糧不足懸念7/25:追い打ち
- 英国政府 コロナ禍でジャンクフード広告規制7/28:太っちゃうモネ
- 回転すしチェーン ブランド和牛ローストビーフメニューが好調
7/28:このような展開も
- 外食店1,000以上閉鎖 長期低迷に備え業態変更へ
7/30:新しいライフスタイル
- 上期貿易統計 食肉輸入が過去最高 コロナ禍で家庭内消費が増える
7/31:そっちな

東京直近NEWS (7/30 Shi-REPORT)

ホルス

相場はほぼ横ばいから若干の下げ相場。
量販スーパー特需は無くなり、梅雨時期の不要期から、
切落しや赤身スライス部位も鈍くなりつつある。
自粛と節約志向から外食産業低迷も続いており
ロイン関係は全く動かない。
大手量販へロイン部位の特売提案の噂あり
旧盆連休前後のタイミングでオーダー集中し在庫ひっ迫しているが、
全体的に動きは鈍い。

経産牛

経産牛相場は高値更新継続、上場取り扱い頭数も少なく
工場稼働、製品出来高の減少。
挽き材はも慢性的に不足状況で引きは強い。
同じ挽き材原料の豚肉も不足しており、合挽のコストが大幅増。
経産枝相場のコスト上昇から、製品への価格転嫁が急務。
パーツ含めて値上げ交渉が進んでいる。
赤身関係は一定需要も、ロインバラが鈍い。
ロインは特に動き悪く、冷凍在庫も増加傾向。

今月も話題は新型コロナ感染の拡大、日本の線状降水帯発生で全国的に起きた豪雨災害です。米国ジョンズ・ホプキンス大の集計では世界で1,600万人が新型コロナに感染し、死者は62万人です、米国、ブラジル、インドの感染者数が群を抜いて多く、日本のそれとは桁外れの数値です。国の人口、国土面積や人口密度では説明できず、医療に政治が絡むと実態が不透明となり、大衆の不安が増幅します。わが国ではこれに自然災害の河川の氾濫が加わり、地域住民の被害は目を覆うばかりです。今回のコロナ禍は日本経済における観光・飲食業の大きさを再認識した結果となりましたが、ポストコロナの新たな価値観や生活の見直しが国民に等しく求められています。自然環境の保全とそれに依存した農畜産業の生産構造修復には莫大な労力の長い取り組みがなければ大地の恵みを得ることはできません。

e-ビーふNews80号の新着情報は以下のとおりです。

1.畜産技術#782.2020.7

座談会2「食肉のおいしさについて～牛肉を中心に～」
(入江正和:家改セ、益山初男:日山、佐々木啓介:農業・食品総研機構、片平梨絵:トップフィールドマーケティング、南波利昭:畜技協、柴田正貴:畜技協)

今回の座談会はおいしさの基準についてです。和牛肉のおいしさは脂肪の質や香りが特徴的で、その客観的情報

として脂肪の質はオレイン酸ブランドが生まれるほど牛肉脂肪中のオレイン酸が重視され、一価不飽和脂肪酸の含量の近赤外分析や育種改良が行われています。しかしながら、和牛のおいしさは複合的で1つの要素だけでは決まらないようです。

2. 日畜会報Vol.91: 2,2020

黒毛和種におけるロース芯内脂肪交雑の細かさの新たな評価法(後藤弥子他:帯畜大)

従来の脂肪交雑の小ザシの評価法はロース芯面積100cm²以上の個体に対応できず、画像解析に枝肉評価経験者による肉眼的印象評価を加味した新たな評価法を検討しました。肉眼的評価値と脂肪交雑粒子の周囲長の総和をロース芯面積で除した値とは0.81の相関があり、新たな小ザシの評価法は遺伝率が0.55で遺伝的改良が可能な形質と考えられました。

資源循環型肉牛生産シンポジウム 2019

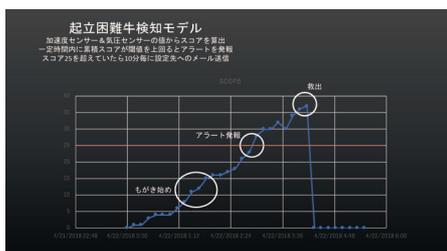
話題提供3.「IoT技術の肉牛生産への活用事例」全5回シリーズ②

(株)デザミス研究開発部、藤谷牧場



他社センサー比較

| 状態 | 肢装着 | 首装着 | U-motion |
|---------------|-----|-----|----------|
| 姿勢 (伏臥・起立) | ○ | X | ○ |
| 反芻 | X | ○ | ○ |
| 採食 | X | △ | ○ |
| 歩行 | ○ | △ | ○ |
| 飲水 | X | X | ○ |



費用対効果 (肉牛)

| | 改善前 (目視) | 改善後 (活動センサ) | 差 |
|---------------|-------------|----------------|--------|
| 採精率 | 40 | 60 | 20 |
| 受胎率 | 35 | 35 | 0 |
| 妊娠率 | 14 | 21 | 7 |
| ROFC, ¥/頭/年 | -225,264 | -173,940 | 51,324 |
| 後継牛コスト, ¥/頭/年 | -501,490 | -505,440 | -3,960 |
| 繁殖コスト, ¥/頭/年 | 36,084 | 29,052 | -7,032 |
| 子牛の価値, ¥/頭/年 | -9,072 | -9,960 | -888 |
| 計, ¥/頭/年 | 249,204 | 312,408 | 63,204 |

ROI: 投資利益率 = 1,400 %
= [63,204 - (350 * 12)] / 350 * 12



転載・再利用は固くお断りします